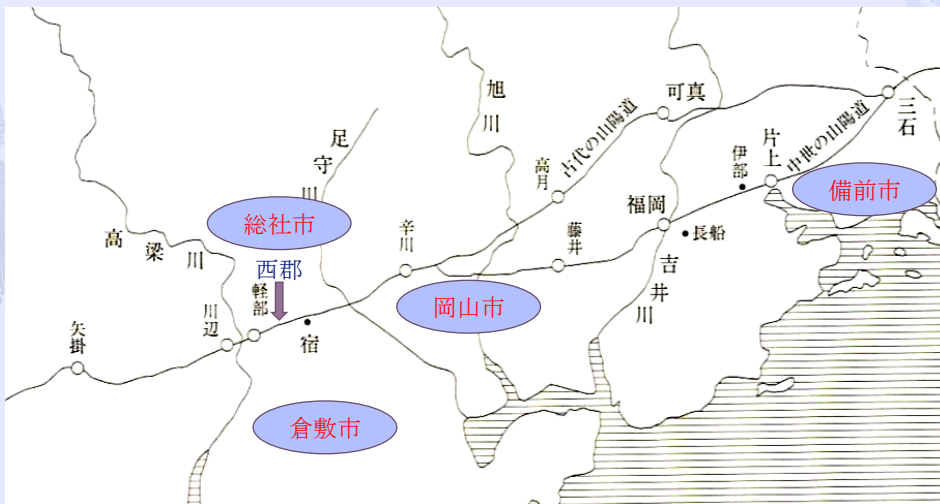


西郡地区について

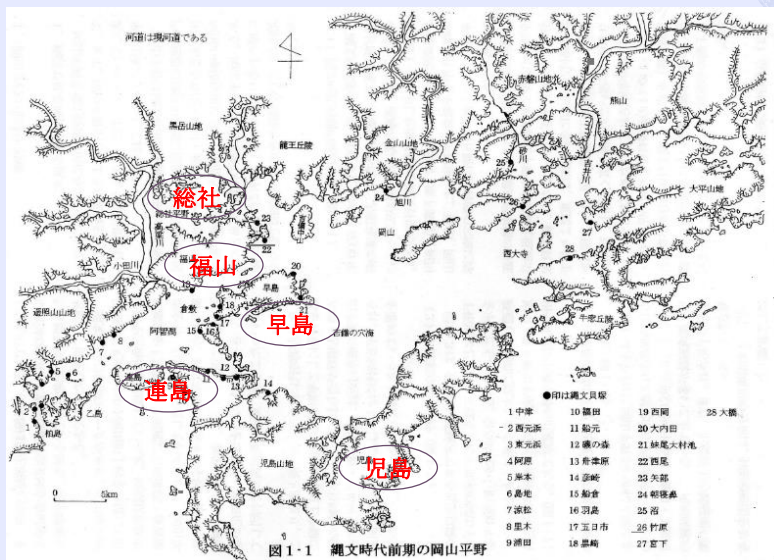
- ◆ 吉備路の中心地に隣接した歴史ある地区
- ◆ 旧山陽道沿いの交通の要所であり、天満遺跡など、古墳時代からの歴史遺産に恵まれた地区
- ◆ 福山合戦(城趾)、幸山城趾など、南北朝から戦国時代にかけての戦略的要衝の地



西郡を通る旧山陽道

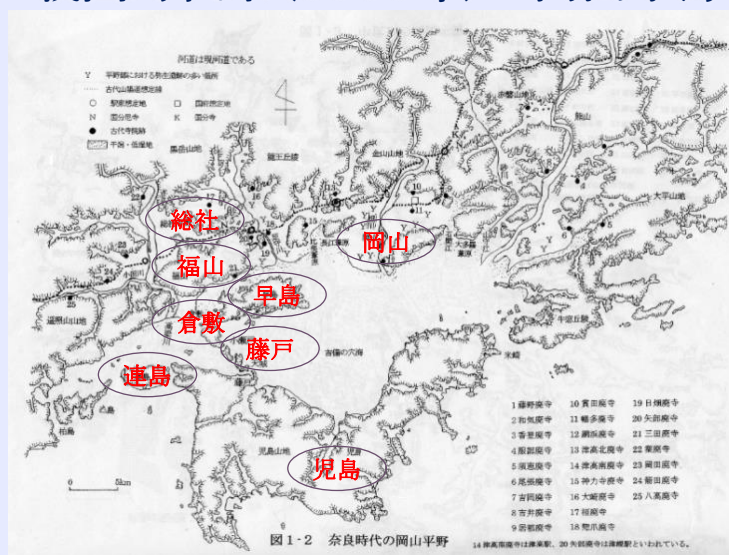


縄文時代の岡山平野



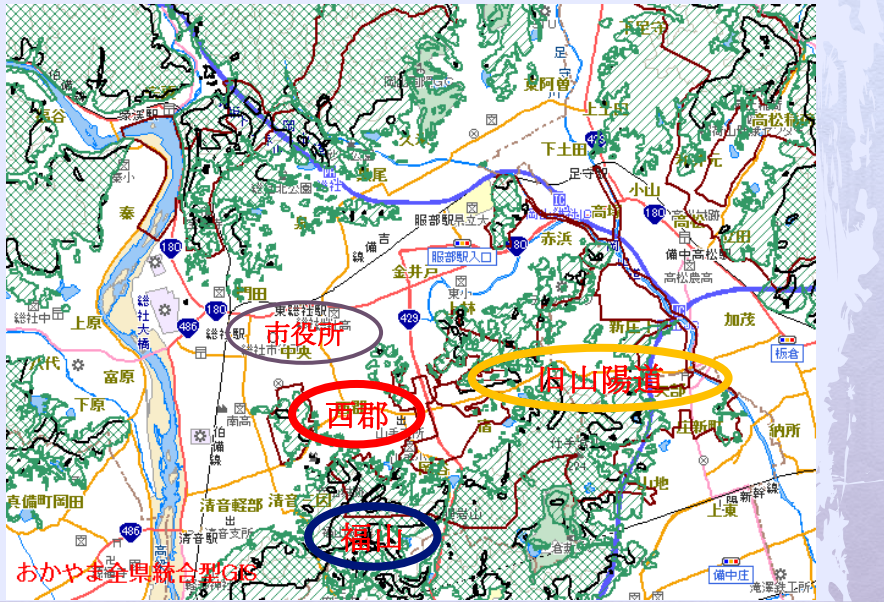
県南部のほとんどは海であったが、西郡地区のある吉備路は古くから陸地であり、多くの古墳がつくれるなど、安定した地域と考えられる。

戦国時代末(1568年)の岡山平野



戦国時代末になると、高梁川から流れてくる土砂により、現在の倉敷地区の陸地化が進み始めるが、現在の県南中心部はまだ海であった。

現在の西郡と総社市中心部



総社市観光マップ



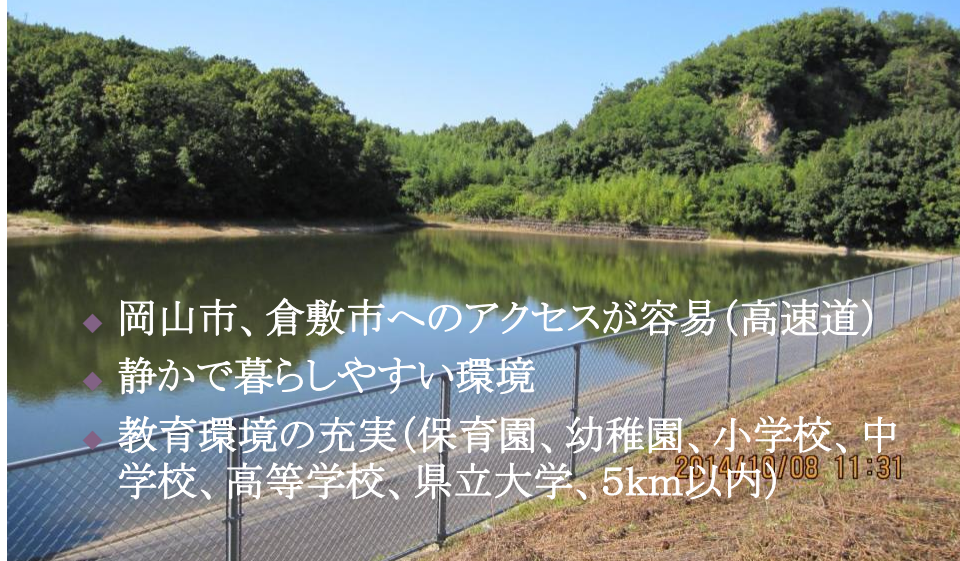
福山を背に北に広がる農地 (農マル園芸吉備路農園)



昔の面影を残す住宅



西郡地区の特徴



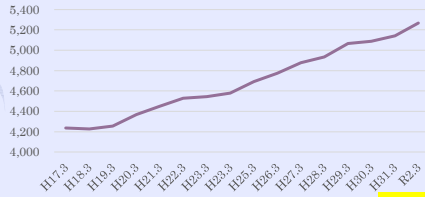
総社市との合併後15年を経過し、 地区の姿が大きく変貌

- ◆ 宅地開発の進展による新住民の急増
- ◆ 元気のよい子どもたちが目立つ活気ある地区への変貌
- ◆ 旧住民の高齢化の進行と一人暮らし世帯の増加



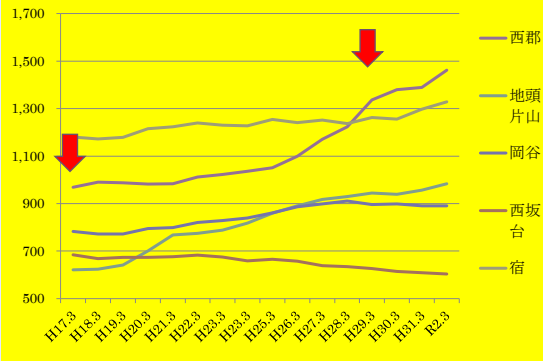
西郡地区の現状について

山手地区の人口の推移



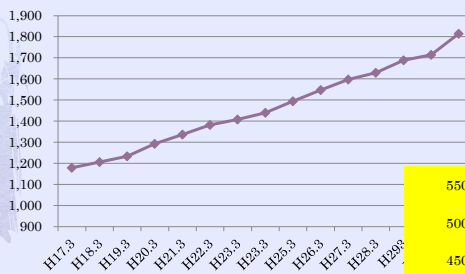
西郡地区は人口が急増

山手地区(西郡)
 平成17年3月
 (総社市合併時)
 4,273人(969人)
 令和2年3月
 5,268人(1,462人)



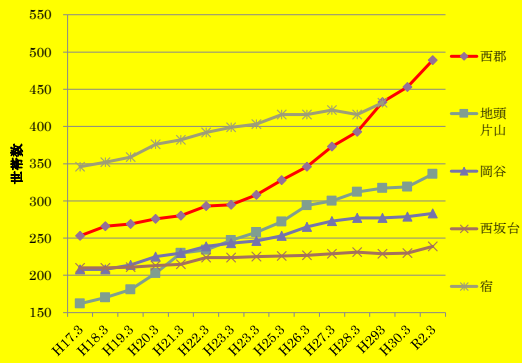
山手地区 世帯数の推移

総世帯数 山手地区



核家族化の進行か？

一人暮らしの増加？



子どもたちが目立つ地区への変貌



とんど祭り

伝統行事の継承 子どもたちの姿が 目立つ地域への変貌 (片岡市長の感想)



子供相撲



地踊りと花火